

さるくで巡る深堀の史跡群

Nagasaki City Landscape Focus Area - Fukahori
Historic Sites in Fukahori



① 深堀貝塚遺跡資料館

深堀遺跡は、長崎半島、西彼杵半島の西海岸側に多く見られる砂丘遺跡を代表する遺跡である。



① 深堀の貝塚遺跡

深堀川の河口部に発達した砂丘遺跡からは、縄文時代前期から近世に至る遺物等が出土している。



② 円成寺の梵鐘

寛保3年(1743年)、第6代住持が深堀村民から広く浄財を仰ぎ、安山氏藤原国久に鑄造させたものである。
(市指定有形文化財)



③ 深堀神社

明治以前は幸天社、明治6年には現社名に改称した。鳥居の柱には深堀創設の由来が刻まれている。



④ 十人義士の墓

長崎喧嘩騒動(元禄13年(1700年))での切腹者12名、五島への流人9名の墓碑である。元禄14年の赤穂浪士討ち入りのモデルであるという説もある。



⑤ 深堀鍋島家墓地

江戸時代に佐賀藩の家老職を勤めた深堀鍋島家歴代の墓地。長崎市唯一の旧藩主級の墓地として貴重。
(市指定史跡)



⑥ 菩提寺

深堀能仲が、相模国三浦庄金谷村に祀っていた薬師仏などを譲り受け、同寺を建立したとされる。



⑦ 五官の墓

寛永14年(1637年)に没した林呉公五官の墓である。公は明の袈裟を喜捨し、没後、この墓付近の土地を寄付した。(市指定史跡)



⑧ 深堀陣屋跡とアコウの木

陣屋は、御屋敷と呼ばれ、この麓の海浜部に城下町が形成されていた。裏のアコウの木は市指定天然記念物である。



⑨ カトリック深堀教会

1960年、渋谷師が陣屋跡に建てた家屋を信徒らに開放したのが始まり。1972年より正式な小教区となっている。



⑩ 樋口家表門及び石堀

92.4mに渡って残る、長崎市では貴重な武家屋敷の名残を残す石堀である。
(長崎市景観重要建造物)・(長崎県まちづくり景観資産)



⑪ 俵石城跡

城山の山頂に領主深堀氏の居城として東西約300m、南北約100mの曲輪状に石堀が築かれている。